

(書式3-1-1)

離婚調停申立書

家事調停申立書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇家庭裁判所 御中

〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号

TEL 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

FAX 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

申立人 〇 〇 〇 〇 印

離婚調停申立事件

1 当事者の表示

別紙のとおり

2 申立の趣旨・実情

別紙のとおり

貼用印紙額

金〇〇円

予納郵便切手

金〇〇円

## 当事者の表示

本 籍 〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地

住 所 〒〇〇〇-〇〇〇〇  
〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号

申 立 人 〇〇〇〇

生年月日 昭和〇〇年〇〇月〇〇日生

本 籍 〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地

住 所 〒〇〇〇-〇〇〇〇  
〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号

相 手 方 〇〇〇〇

生年月日 昭和〇〇年〇〇月〇〇日生

## 申立の趣旨

- 1 申立人と相手方とは、離婚する。
- 2 申立人と相手方との長男・〇〇〇〇（平成〇〇年〇〇月〇〇日生）及び二男・〇〇〇〇（平成〇〇年〇〇月〇〇日生）の親権者を申立人と定める。
- 3 相手方は、申立人に対して、未成年の子供がそれぞれ満20歳に至る月まで一人につき1か月金〇〇円の養育費を支払う。
- 4 相手方は、申立人に対して慰謝料として金〇〇円を支払う。

との調停を求めます。

## 申立の実情

- 1 申立人と相手方とは、平成〇〇年〇〇月〇〇日に婚姻届をした夫婦であり、両者の間には長男・〇〇〇（平成〇〇年〇〇月〇〇日生）と二男・〇〇〇〇（平成〇〇年〇〇月〇〇日生）の2人の子供がいます。
- 2 相手方は、平成〇〇年〇〇月〇〇日頃から相手方と同じ会社に勤務していたことのある申立外〇〇〇〇（女性）と深いつき合いをするようになり、同〇〇年〇〇月〇〇日には、相手方と申立外〇〇〇〇がホテルで過ごしていたことが確認されています。
- 3 相手方は、自己の行為に何らの反省も示さず、逆に申立人に暴力を振るう有様であったため、申立人は、平成〇〇年〇〇月〇〇日に子供を連れて実家に帰り、今日迄別居の状態です。
- 4 申立人は、子供達への影響などを考えますと、相手方と今後婚姻生活を続けることはできませんので、離婚を求めて本調停の申立に及ぶ次第です。

添 付 書 類

戸籍謄本

1 通

以上



## 解説

### (申立の趣旨)

離婚、子供の親権、養育費および慰謝料を求める内容です。婚姻期間中に夫婦で築いた財産（不動産・預貯金・その他）がある場合は、申立人は相手方に対して財産分与の請求することができます。

### (申立の実情)

- 1 家族の構成を簡単に説明します。
- 2 離婚原因を説明して下さい。本件は、相手方（男性）の不倫行為を理由とするもので、相手方に弁解を与えないために、不倫行為の事実を把握し証明できることも必要です（例えば、調査会社の調査、申立人の現認、相手方と女性とのメール記録など）。